

2008年2月期  
第1四半期決算説明資料

2007年7月

株式会社ゼットン

(コード:3057)

# 目次

## I. 第1四半期決算概要

2008年2月期第1四半期サマリー .....	4
損益計算書概要 .....	5
四半期業績の推移 .....	6
売上高の変動要因 .....	7
店舗数 / 売上高構成比 .....	8
既存店売上高前期比 .....	9
店舗の概況 .....	10
事業別業績：	
ハイライト .....	11
パブリック事業 .....	12
コマーシャル事業 .....	13
本社経費の概要 .....	14
貸借対照表概要 .....	15
キャッシュ・フロー計算書概要 .....	16

## II. 今後の取り組みと業績見通し


今後の出店計画 .....	18
2008年2月期業績見通し .....	20

## APPENDIX

売上高 / 経常利益の推移 .....	22
エリア別：売上高構成比 / 店舗数の推移 .....	23

※ 本資料では事業名を略して記載しています。正式名称と事業概要は下記の通りです。

パブリック事業	=	パブリックイノベーション&リノベーション事業 (公共施設における飲食店舗の開発・再開発事業)
コマーシャル事業	=	コマーシャルイノベーション&リノベーション事業 (商業飲食店舗の開発・再開発事業)



# Ⅰ. 第1四半期決算概要

(2007年3月～5月)

Photo: orangé

当資料は株式会社ゼットンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

# 2008年2月期第1四半期サマリー

1

## 新規出店の状況

第1四半期（2007年3月～5月）において、コマース事業1店舗を出店。第1四半期末の店舗数は、合計27店舗（パブリック事業9店舗 / コマース事業18店舗）に。

2

## 既存店の状況

一部店舗の売上が計画を下回ったものの、他店舗が好調に推移しカバー。既存店売上高は前期比96.1%。

3

## 業績の状況

売上高は、前年同期比42.9%増の1,169百万円（通期業績見通しに対する進捗率は26.0%）、経常利益は前年同期比21.4%増の52百万円（通期業績見通しに対する進捗率は40.0%）。

# 損益計算書概要

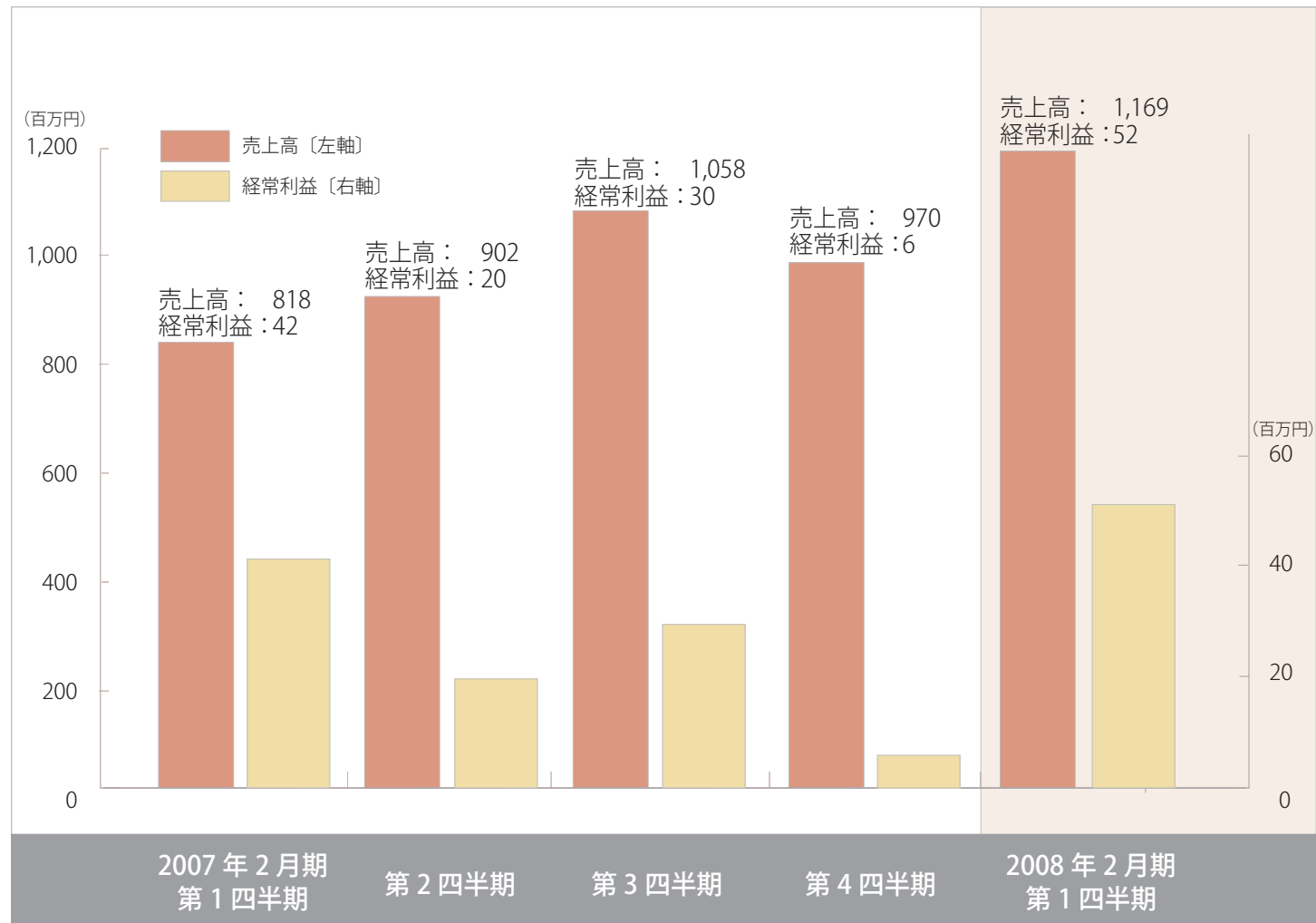
(単位：百万円/%)

	2007年2月期 第1四半期		2008年2月期 第1四半期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	818	100.0	1,169	100.0	351	—	通期業績見通し 4,500 百万円に対する進捗率は 26.0%。
売上原価	249	30.4	361	30.9	112	0.5	
売上総利益	569	69.6	808	69.1	239	△0.5	
販売費及び一般管理費	523	64.0	765	65.4	242	1.4	
(内訳) 人件費	283	34.6	400	34.3	117	△0.3	
その他販管費	239	29.3	364	31.2	124	1.9	
営業利益	45	5.6	42	3.7	△2	△2.7	
営業外損益	△2	△0.0	9	0.0	12	—	
経常利益	42	5.3	52	4.4	9	△0.9	通期業績見通し 130 百万円に対する進捗率は 40.0%。
特別損失	1	0.2	—	—	1	—	
税引前当期純利益	41	5.1	52	4.4	10	△0.7	
当期純利益	22	2.8	27	2.3	4	△0.5	通期業績見通し 67 百万円に対する進捗率は 40.3%。

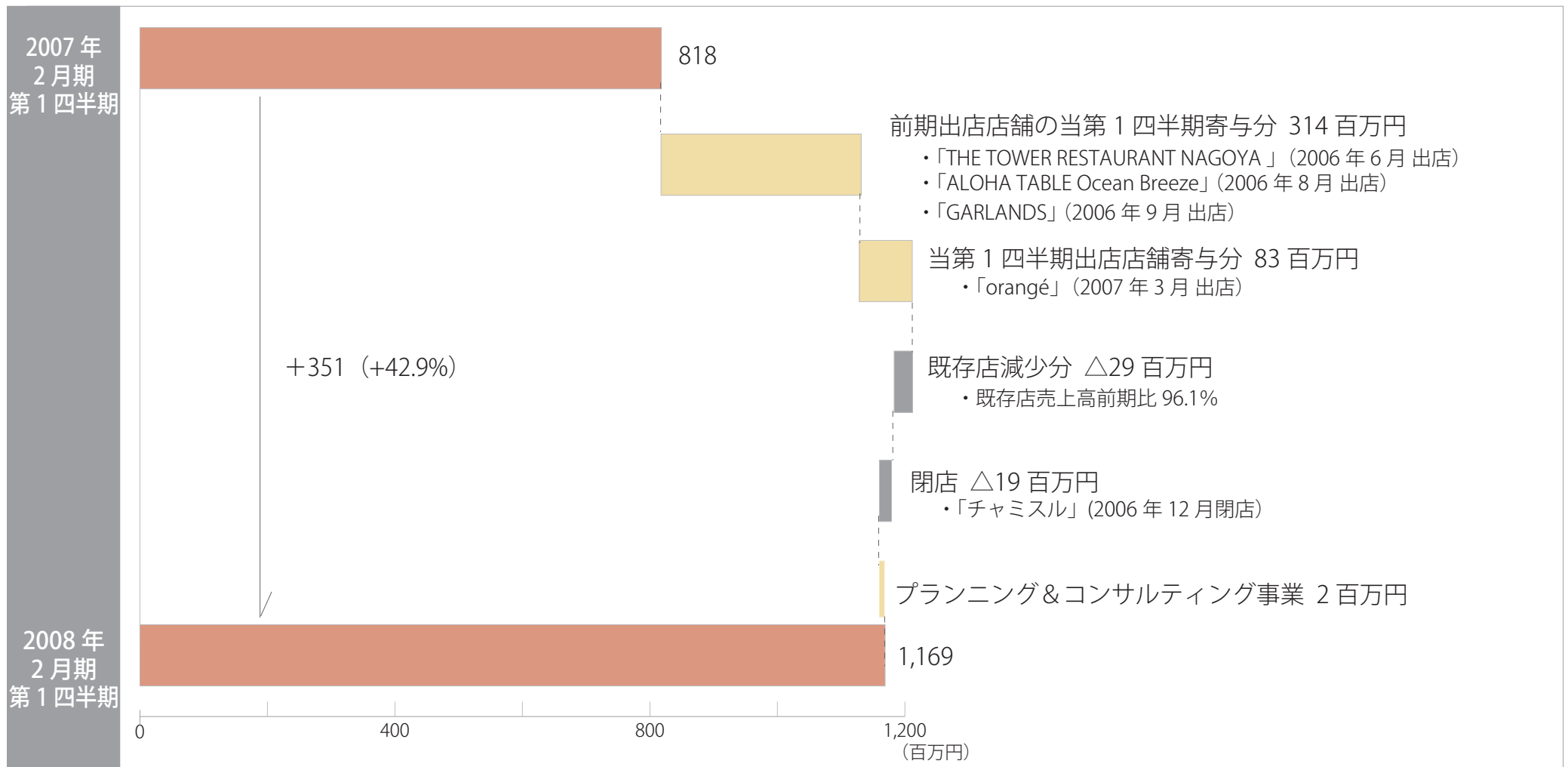
注：2007年2月期第1四半期の数値は、上場前であるため監査法人の監査を受けていません。

# 四半期業績の推移

四半期売上高及び経常利益



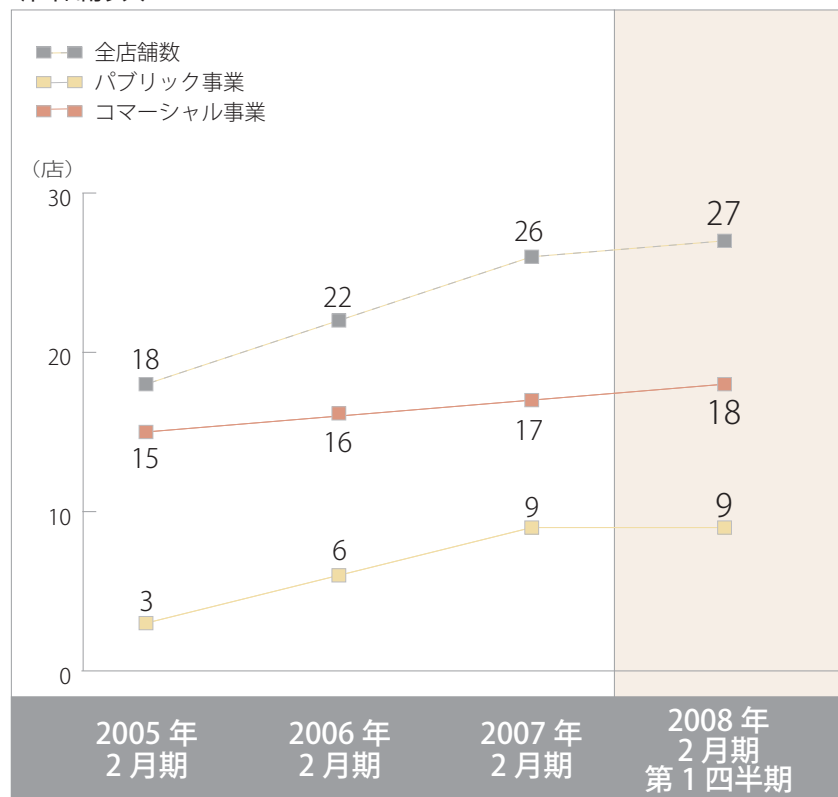
# 売上高の変動要因



※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗

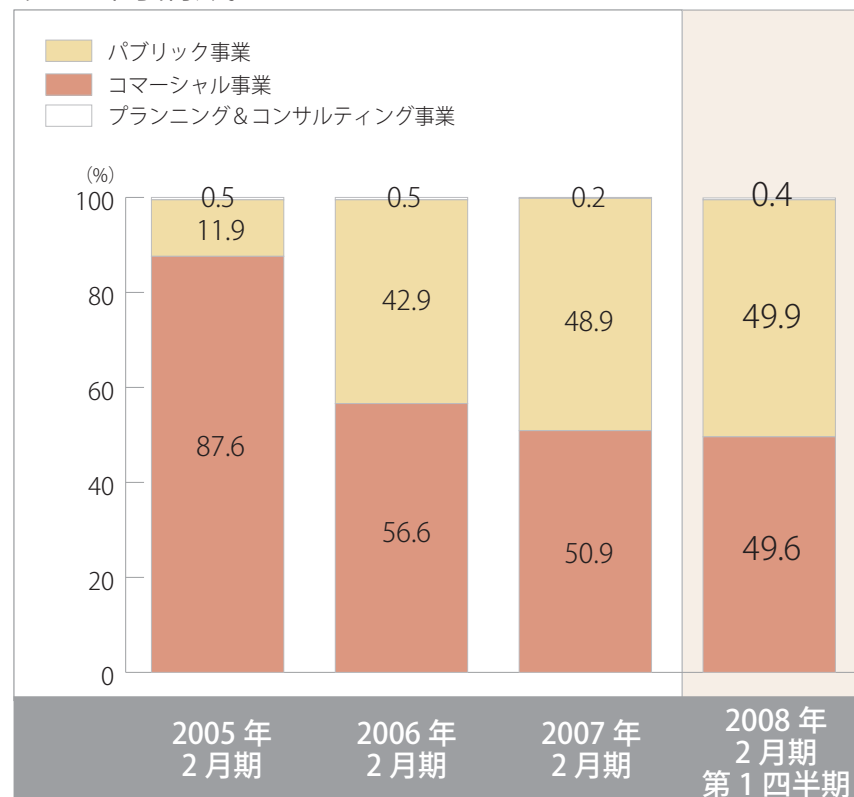
# 店舗数 / 売上高構成比

店舗数



※パブリック事業は2004年5月より事業開始。

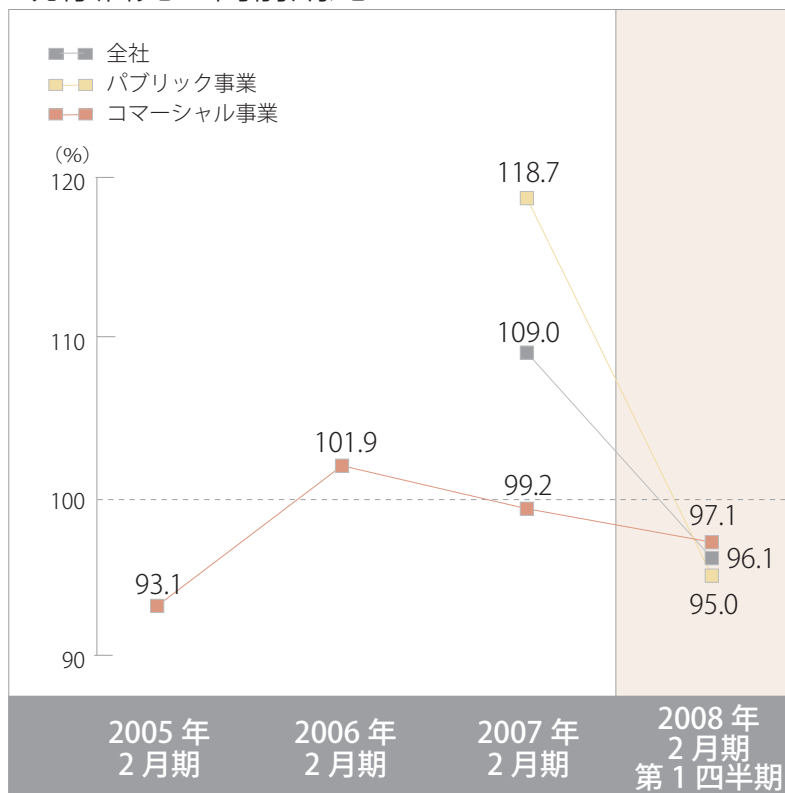
売上高構成比





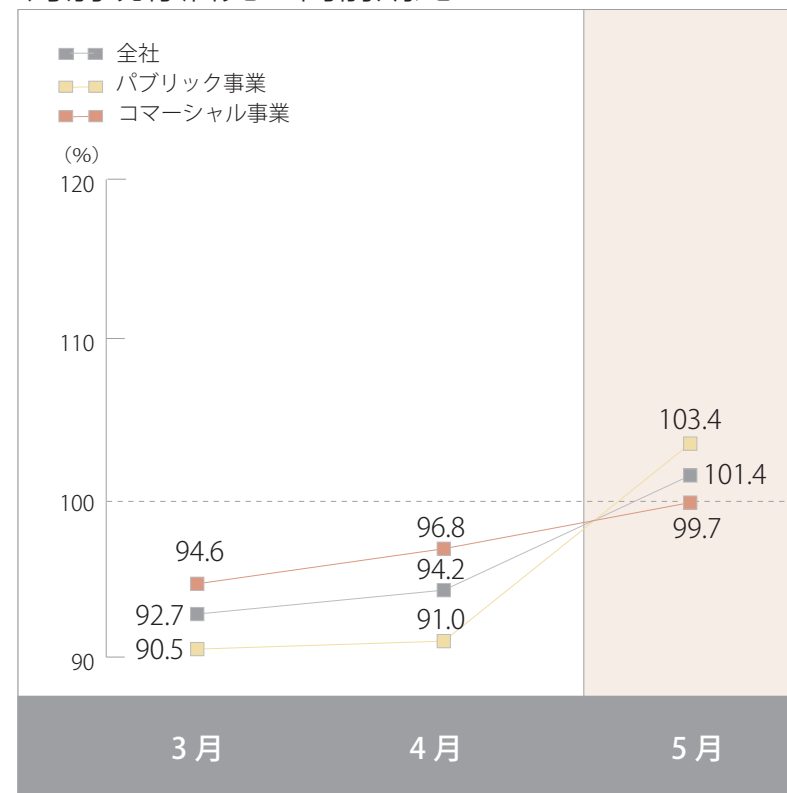
# 既存店売上高前期比

既存店売上高前期比



※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗。  
 ※パブリック事業は2004年5月より事業開始。

月別既存店売上高前期比



# 店舗の概況

コマース事業：新規出店

3月 「orangé（オランジェ）」（東京ミッドタウン）をオープン。

東京ミッドタウンにオープンしたシャンパン・ビストロ。六本木駅に一番近い「ミッドタウン・イースト」の1階、外苑通りに面する位置に店舗を構えます。リラックス効果や活力を生み出すと言われるオレンジをテーマとし、一日中オレンジの香りに包まれた空間の中で、シャンパンと厳選された食の素材感を生かしたライトフレンチをお楽しみ頂けます。

オープン以来、好評を博し、計画を上回る売上を記録。東京ミッドタウンでの成功により、当社のプレゼンスが拡大しました。

想定年商：3億円



# 事業別業績：ハイライト

(単位：百万円 / %)

	全社		パブリック事業		コマーシャル事業		プランニング&コンサルティング事業		本社経費
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)
売上高	1,169	100.0	584	100.0	580	100.0	4	100.0	
売上原価	361	30.9	200	34.2	161	27.9	0	9.5	
売上総利益	808	69.1	384	65.8	419	72.1	4	90.5	1
販売費及び一般管理費	765	65.4	282	48.4	355	61.1	14	—	113
営業利益	42	3.7	101	17.3	64	11.2	△10	—	△112

# 事業別業績：パブリック事業

(単位：百万円 /%)

	2007年2月期 第1四半期		2008年2月期 第1四半期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	378	100.0	584	100.0	205	—	前年同期比 54.5% 増。
(内訳) フードサービス	197	52.3	320	54.9	123	2.6	「THE TOWER RESTAURANT NAGOYA」：83 百万円計上 「福徳茶屋」：24 百万円計上
ブライダル	180	47.7	263	45.1	82	△2.6	「GARLANDS」：75 百万円計上
売上原価	126	33.4	200	34.2	73	0.8	
(内訳) フードサービス	51	25.9	87	27.2	35	1.3	
ブライダル	74	41.1	112	42.6	38	1.5	「GARLANDS」の新規オープンに伴うディスカウント等により、 売上原価率が上昇。
売上総利益	251	66.6	384	65.8	132	△0.8	
販売費及び一般管理費 (内訳)	166	44.0	282	48.4	116	4.4	
人件費	93	24.8	153	26.2	60	1.4	
その他販管費	72	19.1	129	22.2	57	3.1	「THE TOWER RESTAURANT NAGOYA」「GARLANDS」のオープンに伴う 地代家賃の増加 19 百万円等により、対売上高比率は前期比 3.1 ポイント増。
営業利益	85	22.7	101	17.3	15	△5.4	
店舗数	6 店		9 店		3		
既存店売上高前期比 <sup>※</sup>	118.7%		95.3%		—		「THE ORCHID ROOM」において、ブライダル稼働可能日が昨年に比べ 減ったことに伴い、売上高が減少。

※既存店：開店から 24 ヶ月以上経過した店舗。

# 事業別業績：コマース事業

(単位：百万円/%)

	2007年2月期 第1四半期		2007年2月期 第1四半期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	437	100.0	580	100.0	143	—	前年同期比 32.7%増。
売上原価	122	27.8	161	27.9	38	0.1	
売上総利益	315	72.2	419	72.1	104	△0.1	
販売費及び一般管理費	259	59.1	355	61.1	95	2.0	
(内訳) 人件費	141	32.4	189	32.6	47	0.2	
その他販管費	117	26.9	165	28.5	48	1.6	「orangé」の新規出店に伴う費用 5 百万円を計上。
営業利益	55	13.7	64	11.2	8	2.5	
店舗数	14 店		18 店		4		
既存店売上高前期比 <sup>※</sup>	99.2%		95.9%		—		客数の減少や、「神南軒」における大型一般宴会の減少があったものの、13 店舗中 5 店舗が前年同期 100%以上を記録しカバー。

※既存店：開店から 24 ヶ月以上経過した店舗。

# 本社経費の概要

(単位：百万円)

	2007年2月期 第1四半期	2008年2月期 第1四半期	増減	ポイント
販売費及び一般管理費	91	113	22	
(内訳) 人件費	42	47	5	体制強化のための費用を計上。
その他販管費	49	65	16	
地代家賃	6	9	3	東京支社(2006年7月より)の賃料が増加。
支払手数料	3	8	5	事業報告書制作費並びに株主総会関連費用を計上。
管理諸費	7	14	7	IR関連費並びに決算関連書類作成費を計上。
その他	25	32	7	

(単位：%)

販売費及び一般管理費 対売上高比率 ※	11.2	9.7	△1.5	
------------------------	------	-----	------	--

※販売費及び一般管理費対売上高比率 = 全社売上高 / 本社販売費及び一般管理費

# 貸借対照表概要

(単位：百万円)

	2007年 2月期末	2008年2月期 第1四半期	増減
<b>【資産の部】</b>			
流動資産	520	721	201
現金及び預金	392	369	△23
売掛金	54	89	35
①— その他	74	262	188
貸倒引当金	△0	△0	△0
固定資産	1,123	1,182	59
有形固定資産	903	937	33
建物	747	805	58
器具備品	93	115	22
建設仮勘定	53	8	△45
その他	8	8	0
無形固定資産	15	17	2
投資その他の資産	204	227	23
資産合計	1,643	1,903	260

	2007年 2月期末	2008年2月期 第1四半期	増減
<b>【負債の部】</b>			
流動負債	739	856	117
買掛金	237	296	59
一年内返済予定長期借入金	210	233	23
その他	292	326	34
固定負債	275	390	115
②— 長期借入金	275	390	115
負債合計	1,014	1,247	233
<b>【純資産の部】</b>			
株主資本	629	656	27
資本金	330	330	0
資本剰余金	252	252	0
利益剰余金	45	73	28
評価・換算差額等	0	0	0
その他有価証券評価差額金	0	0	0
純資産合計	629	656	27
負債及び純資産合計	1,643	1,903	260

① オーストラリア子会社に対する関係会社短期貸付金  
181百万円を計上。

② 新規出店に向けた資金の借入により 115百万円増。

(単位：%)

流動比率	70.4	84.1	13.7
自己資本比率	38.3	34.4	△3.9
ROA	3.3	2.6	△0.7
ROE	7.1	10.7	3.6

※四半期 ROA (ROE)：四半期純利益 ×4 / 四半期の平均資産 (平均純資産)

# キャッシュ・フロー計算書概要

(単位：百万円)

	2007年2月期 第1四半期	2008年2月期 第1四半期	増減	ポイント
営業活動によるキャッシュ・フロー	23	101	78	収入：税引前第1四半期純利益52百万円及び減価償却費32百万円の計上、仕入債務の増加59百万円、未払費用の増加35百万円。 支出：売上債権の増加34百万円、法人税等の支払額48百万円の計上。
投資活動によるキャッシュ・フロー	△264	△262	2	新規出店店舗による有形固定資産の取得79百万円、関連会社への貸付による支出179百万円。
財務活動によるキャッシュ・フロー	378	138	△240	長期借入による収入200百万円と 長期借入金の返済による支出61百万円。
現金及び現金同等物の増減額	138	△22	△160	
現金及び現金同等物の期首残高	122	392	270	
現金及び現金同等物の期末残高	262	369	107	

注：2007年2月期第1四半期の数値は、上場前であるため監査法人の監査を受けていません。



## II. 今後の取り組みと業績見通し

Photo: OCEAN ROOM

当資料は株式会社ゼットンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を基に作成しますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

# 今後の出店計画 1

## 6月 オーストラリア シドニーのレストランを取得

これまでの事業展開において培われたノウハウと経験を新たな市場で生かすべく、2007年3月、オーストラリアに子会社を設立、6月にはシドニーのレストラン「OCEAN ROOM」を取得しました。「OCEAN ROOM」は、オペラハウスを望める素晴らしい景色に囲まれたシーフードダイニングで、新鮮な魚介類に和食と地中海料理のテイストを融合した、ユニークでモダンな料理を提供します。

### 収益拡大への取り組み

#### 1. 売上改善ポイント

- ・メニューやサービス改善によるブランド力の向上
- ・現地駐在の日本人や日本人観光客へのPR強化
- ・ブライダルのPR、媒体露出

#### 2. 利益改善ポイント

- ・原価率の低減（食材購入先の変更や、ABC分析によるメニュー改善）
- ・店舗メンテナンス、リネン等の契約先の見直し
- ・オペレーション改善による人件費の削減



座席：214席 前期売上高：3,638千豪ドル  
床面積：店内462平方メートル/テラス113平方メートル

# 今後の出店計画 2

## パブリック事業：新規出店計画

### 10月 「岐阜シティ・タワー 43」 (岐阜県)

岐阜市が岐阜駅前に開発を進めている「岐阜シティ・タワー 43」に当社の出店が決定しました。当社がこれまで出店してきた名古屋、東京、京都以外の地域で、初めての出店となります。

43階の360度パノラマが広がるスカイレストランで、コンチネンタルスタイルの料理をお楽しみいただけるほか、天空の中でおふたりだけのメモリアルウェディングを実現します。

オープン予定：2007年10月 想定年商：4億円



## コマース事業：新規出店計画

### 10月 「霞ヶ関 東京倶楽部ビル」 (東京都千代田区)

「霞ヶ関三丁目南地区第一種市街地再開発事業」の一環として開発が進められている「東京倶楽部ビル商業計画」に新規出店することが決定しました。

新店舗は、様々なシーンで気取らずにぎわえるジャパニーズ・ビストロで、旬な素材を意識した色とりどりのお惣菜や素材をシンプルに活かした料理を、テラス席・カウンター席・テーブルスペース・個室にてご提供します。

オープン予定：2007年10月 想定年商：2億円



# 2008年2月期 業績見通し

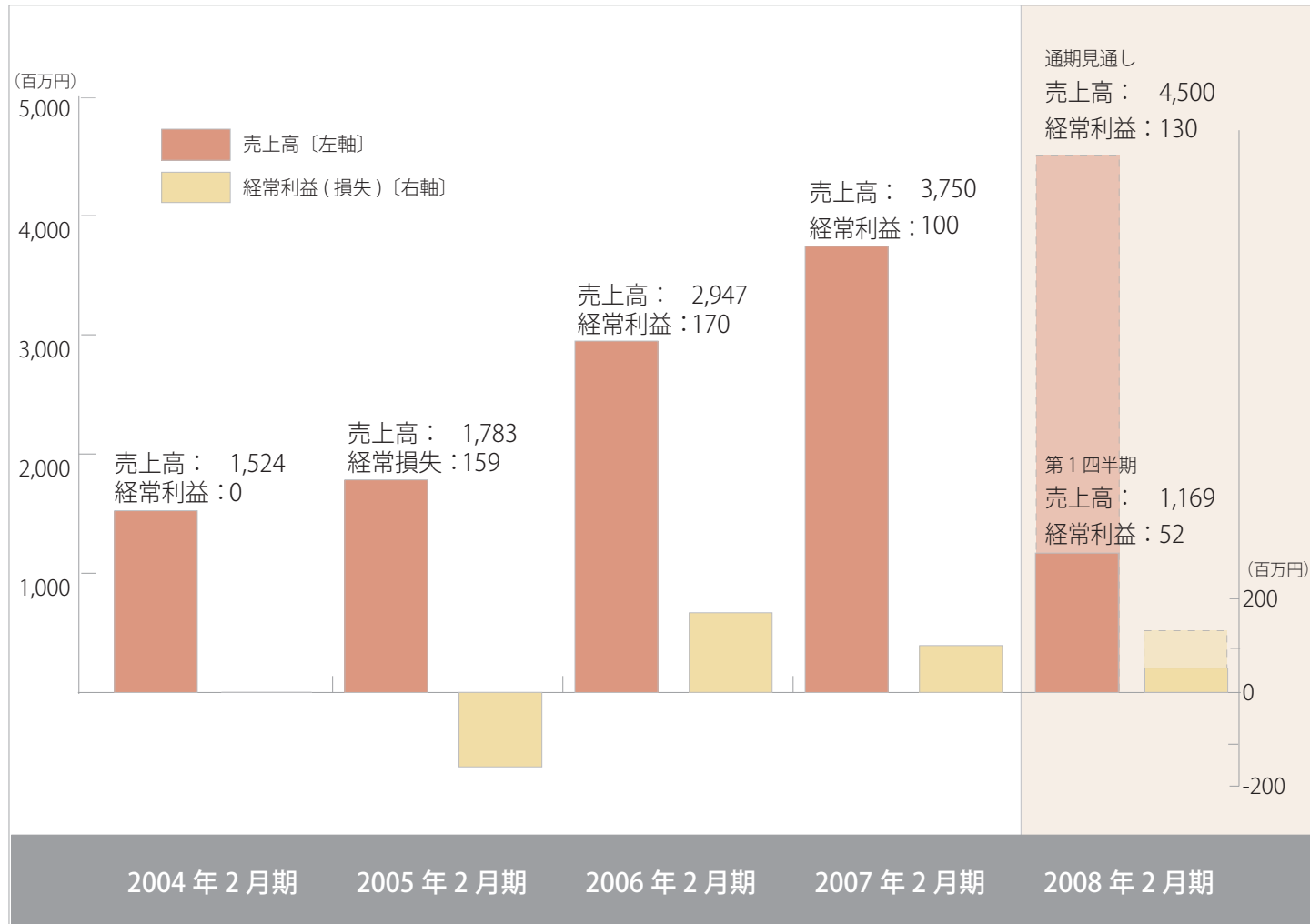
売上高	4,500 百万円	前期比 20.0%増
経常利益	130 百万円	前期比 30.0%増
当期純利益	67 百万円	前期比 48.8%増
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 既存店売上高前期比は 100%を前提とする。</li><li>・ 2007年2月期に出店した5店舗が通期で寄与。</li><li>・ 当期の新規出店3店舗が貢献。</li></ul>		

The image shows the interior of THE TOWER RESTAURANT NAGOYA. The room is dimly lit with warm, golden light from several large, ornate chandeliers. The ceiling features exposed wooden beams and modern lighting fixtures. The floor is covered in a patterned carpet. In the foreground, a round table is set with a white tablecloth, white plates, silverware, and several glasses. The background shows more tables and chairs, with large windows offering a view of the city at night. A semi-transparent grey box with the word 'APPENDIX' in white capital letters is centered over the image.

# APPENDIX

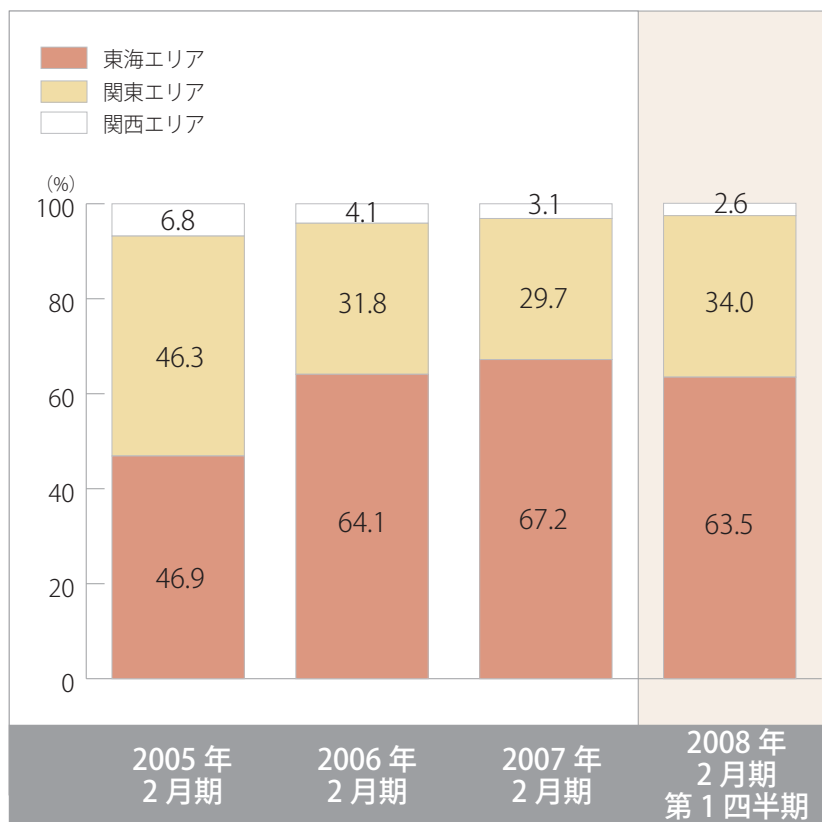
Photo: THE TOWER RESTAURANT NAGOYA

# 売上高 / 経常利益の推移



# エリア別：売上高構成比 / 店舗数の推移

売上高構成比



店舗数

